

充電式高濃度水素水生成器

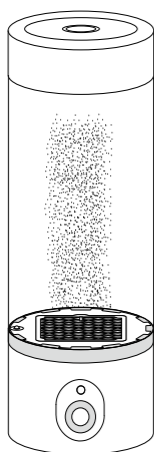
MyShintousuiBottle-Q

取扱説明書

この度は充電式高濃度水素水生成器「MyShintousuiBottle-Q」をお買い上げありがとうございます。

ご使用前に本書をよくお読みになり、正しくお使いください。

お読みになられた後は、いつでも参照できるように保管してください。



安全にご使用いただくために

ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- 本品で生成した水素水は中性で誰でもが飲用できるようにと作られておりますが、病氣加療中や妊娠中など医師より水分摂取制限されている方は医師に相談してください。
- 火のそば、直射日光のあたる場所、炎天下の車内など、高温の場所での使用、保管、放置はしないでください。発火、破裂、怪我、発熱、液漏れの原因となります。
- 火中に投じないでください。内蔵電池の発火、破裂、発熱、液漏れの原因となります。
- 電子レンジなどの加熱調理器具や高压容器に入れしないでください。破裂、火災、やけど、怪我、感電の原因となります。

注意

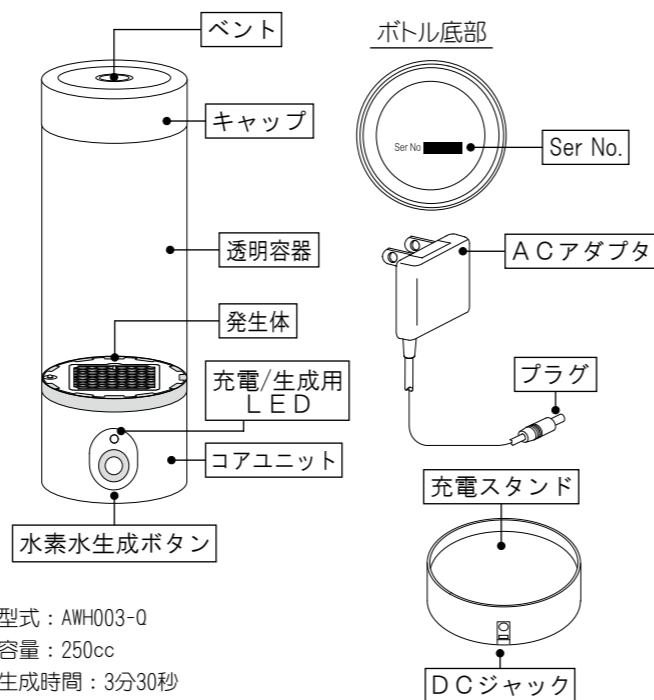
誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容及び、物的損害の可能性が想定される内容を示します。

- 水素水生成時には必ずキャップを緩めるか取り外してください。キャップを締めたまま生成するとボトル内が高圧となり故障する恐れがあります。
- ご使用になられる水については「水の選定について」を参照してください。
- 持ち運びの際は、ボトルを立てた状態でキャップをしっかり締め、キャップ中央の「ベント」を押し込んで立てた状態にしてください。水漏れをおこす可能性があります。

注意

- 本品はプラスチック容器ですので、取り扱いに十分注意してください。
- ボトル内には電子部品が組み込まれています。冷蔵庫に入れるなど急激な温度変化を与えると結露が発生し誤作動や故障する恐れがあります。
- 分解や改造は絶対行わないでください。
- 発生体は極めて精密に出来ております。異物を入れたり、洗浄の際に押し込んだりしないよう十分注意してください。
- お手入れは「日常のお手入れ」の内容に従いおこなってください。
- 周囲温度が0℃以下となり、容器内の水が凍結の恐れがある場合は、保管場所を変えるなど、凍結防止の措置をおこなってください。
- コアユニットは電装品です。水に濡らすと発熱、ショート、故障の原因となります。
- 連続運転する場合は5分以上の間隔を空けてから生成を開始してください。
- 容器内に水を入れない状態でのご使用はおやめください。
- 衝撃を与えると故障の原因となりますので、取り扱いに注意してください。
- ご使用中にACアダプタが多少温かくなっても異常ではありません。
- ご使用中にACアダプタや製品本体から異臭（オゾン臭は除く）がする場合は、直ちに使用を中止しACアダプタをコンセントから外してください。
- 水で濡らしたり、濡れた手でACアダプタ、コード、コンセント、充電スタンドに触れないでください。
- ACアダプタの端子を金属でショートさせる等の行為は絶対おやめください。
- 一般のゴミと一緒に捨てないでください。発火、環境破壊の原因となります。各市町村の指示に従ってください。
- 指定のACアダプタ以外は使用しないでください。誤った電圧で使用すると火災、故障、やけど、感電の原因となります。

各部の名称と商品仕様



型式：AWH003-Q

容量：250cc

生成時間：3分30秒

溶存水素濃度：1200ppb以上

充電時生成回数：40回以上

使用温度範囲：0℃～40℃

定格電圧：7.4V

本体重量：202g

寸法：Φ60×L182mm

付属品：充電スタンド AC-DCアダプター ハンディポーチ

材質：ボトル-アクリル樹脂 コアユニット・キャップ-ABS樹脂

ボトルは白い枠内に置いてください
(4ヶ所の黒いスポンジが貼ってある面には乗せないでください)

水の選定について

推奨する水

活性炭を含む中空糸フィルターで浄水した水をお勧めします。

避けていただきたい水

海洋深層水、バナジウムを多く含む水は底に滞留したオゾンと反応してボトル内が茶色く変色する場合がありますので避けてください。
硬度60以上の中硬水、硬水を使用すると水素発生部に石灰分が付着し、水素生成能力が低下しますので避けてください。

生成ボタンを押しても生成出来ない水

蒸留水、純水、逆浸透膜で濾過した水は内蔵センサーが水が入っていないと判断し、生成ボタンを押してもピー、ピー、ピーとブザーが3度鳴り生成出来ません。(この場合、お茶の葉を1.2枚入れるなど僅かに添加物を入れる事により生成が可能となります。)

水道水をそのままご使用になられる場合

水道水には塩素、アルカリ剤（消石灰）、凝集剤など様々な薬剤が使用されており、その量も地域や季節により異なります。又、水道配管内には赤錆などの不純物も存在します。水道水をそのまま使用しますと発生体にその成分が付着し水素水の生成能力が低下したり、ボトル内の底部が茶色く変色する場合がありますので、ボトル内をこまめに洗浄してください。

ミネラルウォーターをご使用になられる場合

硬度60未満、ナトリウムが100ml換算で1.5mg以下の水を選定してください。

ご使用前に

本品を初めてご使用になられる際は、ボトルの外周に水がかからないように、柔らかいスポンジ等を用いて軽く洗ってください。

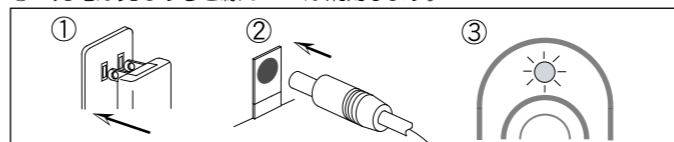
ボトルの外周に水がかかった場合は直ぐに乾いた布などで拭き取ってください。

ボトルの取り扱いについて

ボトルはプラスチック容器内に電子部品が組み込まれております。落下や衝撃を与えないよう十分注意し、炎天下の車内など高温となる場所での保管はおこなわないでください。

充電方法（充電時間は残量が低下した状態で約4時間）

- ① ACアダプタの電源プラグをコンセントに差し込みます。
- ② 充電スタンドを安定した平面に置き、DCジャックにACアダプタのプラグを差し込みます。
- ③ 充電スタンドに乗せると緑のLEDが点灯し充電を開始します。
- ④ 充電が完了すると緑のLEDが消灯します。



※一度の充電（満充電状態）で生成出来る回数は40回以上となりますが早め、早めの充電をお勧めします。（リチウムイオン電池を使用しているので途中充電してもメモリー効果等の悪影響はありません。）

※充電時に充電スタンドより僅かに発音音がしますが異常ではありません。

充電量が低下した場合、充電時にLEDが一瞬点灯し数秒間消灯して再度、点灯と消灯を繰り返す場合があります。時間経過とともに点灯と消灯する間隔が短くなり点灯状態のみになりますので、そのまま充電スタンドに置いて充電してください。

初めて水素水を生成されるお客様へ

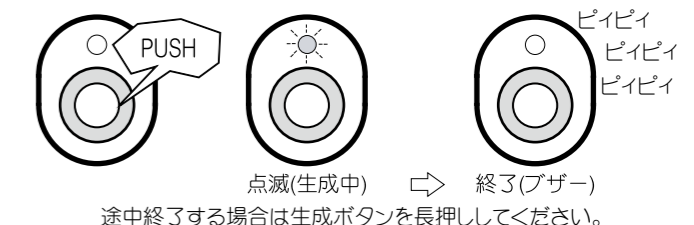
ご購入時はボトル内の発生体が乾燥状態となっており微細な気泡が出ません。この状態で水素水の生成を行っても水素濃度は仕様値より低くなります。この場合、3回程度繰り返し水素水の生成を行い、水を入れた状態で1時間程度置き水をしてから生成を行うことにより仕様値に戻ります。

水素水の生成

- ① ボトル内に水を注ぎ入れてください。
 - ・キャップは緩めるか外したままの状態にしてください。
 - ・ボトル内に水が無い場合、生成ボタンを押しても作動しません。
- ② ボトルを安定した平面に乗せます。
- ③ 生成ボタンを押すと微細な気泡の発生と同時に緑のLEDが点滅して生成を開始し、終了時にブザーでお知らせします。

※生成時間について

生成ボタンを一度押しすると「ピー」と音が鳴り3分30秒で終了。（生成ボタンを二度押し（3秒以内）すると「ピーピー」と音が鳴り10分間稼働しますが、3分30秒で充分高濃度となりますので二度押しする必要はありません。）



途中終了する場合は生成ボタンを長押ししてください。
本品で生成した水素水は濃度の低下が緩やかです。
50cc～100ccを数回に分けて、こまめに飲むことをお勧めします。

臭気が気になる場合

水素水生成中はオゾンがボトル底部に滞留し、時々大きな気泡が浮かび上がります。このオゾンは臭を伴いボトル上部を除菌しますが、生成後底部に滞留し、そのまま飲用するとボトルの傾きとともに気泡が浮かび上がりオゾン臭がします。生成終了後にはボトルを少し傾け底部の気泡を排出してください。気になるようでしたら、別の容器に移し替え1～2分待ってからお飲みください。

ベントの役割について

ベントは誤ってキャップを締めた状態で水素生成をした場合に、キャップ中央の丸い部分が持ち上がり内部圧力を下げる役割をしています。これを繰り返すと故障の原因となりますので、水素生成時には必ずキャップを緩めるか外した状態でおこなってください。

日常のお手入れ

ボトル内の洗浄は水道水で軽く注ぎ洗いをするクエン酸を使用することをお勧めします。

クエン酸を使用する場合、水50ccに対しクエン酸を小さじ1/3を目処に入れてから生成ボタンを押して洗浄してください。

コアユニットは電装品ですので水洗いせず絞ったスポンジやペーパー等で拭き取るようにお手入れしてください。

その際、水素発生部を押し込んだりしないよう十分注意願います。取り付ける際は、水漏れを起こさないようしっかり締めこんでください。

消耗部品の交換

水素の発生体にはプラチナコーティングを施しております。この部分から水素と同時に活性酸素を効率よく取り除く白金ナノコロイドという部質が同時に発生しており使用頻度により、その発生量は徐々に低下します。

又、内蔵電池も使用頻度により一度の充電で生成出来る回数が少なくなります。本品を最良の状態でご愛用頂くために定期的に消耗部品の交換をお勧めします。

交換の目安
発生体： 毎日水素水生成を4～5回で1年半から2年
内蔵電池：おおよそ500回程度の充放電

交換はお客様自身で行わず、ボトル底面に記載されているSer No. と共に弊社までお申し込みしてください。

製品に関するご質問や問題点がございましたら下記までご連絡ください。

製品に関するお問い合わせ TEL：0287-43-0770 E-mail：post@nseg.co.jp